



リモートパワーオン設定

—WOL 編—

目次

1. Wake On LAN の場合	3
1.1 BIOS の設定.....	3
1.2 ネットワークアダプタの設定.....	3
1.3 Windows 8.1 以降の設定	4

1. Wake On LAN の場合

1.1 BIOS の設定

メーカーにより、BIOS の起動方法や名称が異なる場合があります。詳細は、メーカーの手順書を参照してください。

- (1) 自席 PC を再起動し、メーカーのロゴが表示された時に【F2】や【F10】を数回押します。
- (2) BIOS の「Power…」メニューや「System Configuration」メニュー内にある Wake On LAN の設定を有効 (Enable) にします。

※ メーカーによっては、Wake On LAN の設定内にある「Follow Boot Order」を選択します。

Wake On LAN 自体の表現も BIOS メーカーにより変わりますが、

WOL

Remote Power On

Wake on LAN from S5

など、Wake On LAN を想定できる表現となっています。

1.2 ネットワークアダプタの設定

メーカーにより名称が異なる場合がありますので、参考程度にしてください。

- (1) コントロールパネルなどから「デバイス マネージャー」を起動します。
- (2) 「ネットワーク アダプター」より有効なネットワークアダプタを右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- (3) 「詳細設定」タブより「Wake up capability」(もしくは、類似した項目)を「有効」(Enable)、または、「Magic Packet」を選択します。

※ この設定が存在しないネットワークアダプタもあります。

- (4) 「電力の管理」タブを選択し、以下の項目 (メーカーにより名称が異なる場合があります) をチェックオンします。

- Wake On Magic Packet

もしくは、

- このデバイスで、コンピュータのスタンバイ状態を解除できるようにする
- 管理ステーションのみ、このコンピュータのスタンバイ状態を解除できるようにする

1.3 Windows 8.1 以降の設定

Windows 8.1 以降では、「高速スタートアップ」という機能により、シャットダウン状態の自席 PC の起動を高速化していますが、これにより WOL で正常に起動が出来ない場合があります。DoMobile でリモートパワーオンを使用する場合は、本機能を必ず無効にしてください。

- (1) コントロールパネルで、「システムとセキュリティ」をクリックします。
- (2) 電源オプションをクリックします。
- (3) 「電源ボタンの動作の選択」をクリックします。
- (4) 「高速スタートアップを有効にする（推奨）」のチェックを外し、「変更の保存」をクリックします。
- (5) 高速スタートアップを有効にする（推奨）」がグレーアウトして、チェックを外せない場合は、「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックしてください。

-以上-